



Vol. 138

## CONTENTS

【コラム】トイレサインに学ぶ…飯尾 淳

【解説】第15回全国高等学校情報教育研究会全国大会（オンライン大会）…小松 一智

【解説】数学eラーニングシステムの国内外の動向と今後の展望…中村 泰之



## COLUMN

### トイレサインに学ぶ



公衆トイレのサインには面白いものがたくさんある。私は、特徴的なトイレサインのデータベースを作っている<sup>☆1</sup>。世界中に存在するトイレサインの写真を集めだしてから数年たち、今ではそのデータベースに、2,000件以上の情報が格納されている。

集めてみると、トイレサインのデータベースから、いろいろなことを学べるようになった。たとえば、トイレサインにはピクトグラムがしばしば利用される。男女のピクトグラムを並べるだけで、人々はそれを「トイレのサイン」と認識する（ところが、3人以上を並べて四角で囲むと、それは「エレベータ」になる）。認知心理学的な学びである。

ところで、世界中に無数に存在するトイレサインの収集は、1人では到底できない。トイレサイン情報収集のコミュニティができあがっており、メンバが海外に行き、面白いトイレサインを発見すると、その写真と位置情報を報告してくれる。いまやコミュニティのメンバは200名近くまで拡大した。皆さんの協力で、世界中の面白いトイレサイン情報が集められている。

集まった情報から世界を俯瞰すると、トイレサインに現れる地域差に気がつく。各国の現地語で表記されている違いは顕著なものだが、サインの図版にも差が現れる。日本では、赤と青で男女の区別を表すが、世界中で共通かというところ、そうではない。ピクトグラムは世界中で使われているが、日本の標準的なピクトグラムと欧米でしばしば目にするピクトグラムでは、人間を模す形も微妙に異なる。

一方、世界中で共通して見られるデザインもある。それは「もじもじ」サインである。ピクトグラムが股間を押さえて足をくねらせているマークを見たことがないだろうか。限界までトイレを我慢する習慣は世界中で普遍的な存在なのか。実際のところ「もじもじ」サインは南極以外の6大陸から報告されている。

また、人間を模すデザインの文法にも気付く。丸で顔を表し三角で体を表すだけ、というシンプルなものがある。これも、ほとんどのケースで、上向き三角形で女性を表し下向き三角形で男性を表すという傾向が見られる。さらには、ピクトグラム自体がその傾向を持つこともある。

そのほか、その地方の文化やサブカルチャーに関連するものがあつたり、公共施設では視認性を確保するために大型のものが用いられたり、多様な視点で考えさせられる。たかがトイレサインと軽んじることなかれ。トイレサインからさまざまなことを学べるのだ。

<sup>☆1</sup> <https://toiletsign.blogspot.com/>



飯尾 淳 (中央大学) (正会員) iiojun@tamacc.chuo-u.ac.jp

1994年東京大学大学院修了、2013年まで(株)三菱総合研究所勤務。2013年中央大学文学部准教授、2014年から2019年まで同学部教授、2019年より中央大学国際情報学部教授。博士(工学)技術士(情報工学部門)。